

正しい運転操作

エンジンのかけかた

排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所だけでてください。

エンジン始動は、71 ページの「始動手順」に従って行ってください。

アドバイス

- スタータースイッチを押して5秒以内でエンジンがかからないときは、10秒くらい休んでからまた押してください。
これはバッテリー電圧を回復させるためです。
- 無用の空ふかしや長時間の暖機運転はしないで行ってください。ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジン等に悪影響を与えます。

知識

- この車には、サイドスタンドを出したままチェンジを入れると、自動的にエンジンが停止するイグニッションカットオフ式サイドスタンドを採用しています。スタートする前に、必ずサイドスタンドを格納してください。
- エンジンをかけるときには、スロットルを全開にしないでください。
スロットルを全開にしてエンジンを始動しようとする時、PGM-FIユニットが燃料の供給を停止します。
- エキゾーストパイプ・マフラーの色は変化します。
これは排気熱による自然変化のためですが、機能上の影響はありません。
エキゾーストパイプ・マフラーのお手入れは、120 ページを参照してください。